

第3回山の辺の道地域づくり協議会を開催しました。



平成24年3月22日、桜井市立中央公民館で、第3回協議会が開催されました。今回は、山の辺の道周辺で地域の魅力を調査研究中の早稲田大学メディアデザイン研究室 長幾朗教授により、「山の辺の道周辺の歴史と大和野菜等の農産物による地域資産の顕在化」に関する調査報告と提案が行われ、また、地域活動組織や関係団体により今年度の協議会活動の報告と来年度の取組方針等について、意見交換がおこなわれました。

平成24年度は、早稲田大学 長教授の研究室の皆さんで検討されたスマートフォンを活用した地域の魅力の情報発信や、共通のロゴマークを使用するネットワークを立ち上げ、地域のブランド化を図っていく取組が推し進められます。これらの取組が、少しずつ、都市農村交流や地域の活性化になるよう活動を続けます。



「山の辺の道周辺の歴史と大和野菜等の農産物による地域資産の顕在化に関する提案について」 (長 教授 竹之内研究員)の報告に聞き入る参加者

- ・ 現地では、ルート案内看板はあるが複雑。統一的な案内が出来ればどうか。
- ・ 歴史や地域の魅力が潜在しているので、テーマやストーリー立てて情報提供することでもっと魅力が伝わる。
- ・ 魅力ある地域農産物のパッケージなども良い。
- ・ スマートフォンを活用した地域の情報発信。

「活動報告や今後の取組について、意見交換」

- ・ 統一したロゴを用いたブランド化で魅力アップ♪
- ・ 品質にも気配りしながら進めなければ!
- ・ 今年もウォークイベントに参画して、地域の魅力を発信しよう。
- ・ 若い人がもっと参加してもらえるような取組を考えたらどうでしょうか。

